



2021年2月9日

各 位

上場会社名 西華産業株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 櫻井昭彦  
(コード番号 8061 東証第1部)  
問合せ先責任者 取締役 専務執行役員  
管理本部長 山下 真佐明  
(TEL 03-5221-7101)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月8日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年3月期通期業績予想について

##### 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 135,000	百万円 2,400	百万円 2,700	百万円 1,650	円 銭 134.51
今回発表予想 (B)	135,000	2,550	2,850	2,600	211.96
増減額 (B-A)	0	150	150	950	—
増減率 (%)	0.0%	6.3%	5.6%	57.6%	—
(ご参考) 前期連結 実績 (2020年3月期)	140,677	2,809	3,122	△1,262	△100.73

##### 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 115,000	百万円 1,250	百万円 1,550	百万円 1,000	円 銭 81.43
今回発表予想 (B)	117,000	1,550	1,900	2,700	219.85
増減額 (B-A)	2,000	300	350	1,700	—
増減率 (%)	1.7%	24.0%	22.6%	170.0%	—
(ご参考) 前期個別 実績 (2020年3月期)	123,533	1,778	2,045	△3,906	△311.22

## 修正の理由

2021年3月期通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、当社が保有している Seika YKC Circuit (Thailand) Co., Ltd (以下、「SYC」といいます) の全株式を第三者に譲渡したこと等を踏まえ、全体にわたり見直しを行ないましたところ、前回予想を上回る見込みとなりますので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

2021年3月期通期の連結業績予想における親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2021年1月6日に当社が保有している SYC の全株式を第三者に譲渡したことに伴い、譲渡価額が連結上の簿価を下回っているため、特別損失において関係会社株式売却損 67 百万円の計上を見込んでおります。

一方で、本日(2021年2月9日)公表の「特別利益・特別損失の計上および繰延税金資産の計上に関するお知らせ」に記載しておりますとおり、第4四半期においては、株式譲渡の実現により、当該事象に伴う課税所得の減少を見込んでおります。これに伴う法人税等の税金費用の減少は約 1,300 百万円と見込んでおります。

この結果、2021年3月期通期の連結業績予想における親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を上回る見込みとなりますので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

2021年3月期通期の個別業績予想における当期純利益につきましては、2021年1月6日に当社が保有している SYC の全株式を第三者に譲渡したことに伴い、2021年3月期通期の個別決算においては、前期末に同社株式の評価損を計上していたこともあり、譲渡価額が個別上の簿価を上回っているため、特別利益において関係会社株式売却益 141 百万円の計上を見込んでおります。

また、本日(2021年2月9日)公表の「特別利益・特別損失の計上および繰延税金資産の計上に関するお知らせ」に記載しておりますとおり、特別利益として債務保証損失引当金戻入益 1,264 百万円および特別損失として関係会社整理損 1,137 百万円を計上しているとともに、第4四半期においては、株式譲渡の実現により、当該事象に伴う課税所得の減少を見込んでおります。これに伴う法人税等の税金費用の減少は約 1,300 百万円と見込んでおります。

なお、これらの特別利益・特別損失については、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績予想への影響はありません。

この結果、2021年3月期通期の個別業績予想における当期純利益は、前回予想を上回る見込みとなりますので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

## 2. 年間配当金予想について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとしており、安定的な配当をすることを基本方針としております。営業・財務両面にわたる効率的な業務運営により、経営基盤の強化を図るとともに、新しい事業の開発などの資金需要に柔軟に対応しながら、連結配当性向 35%を目標にしております。

このような配当方針のもと、当期における年間配当金につきましては、上記業績予想の修正の要因が SYC の株式譲渡に起因する当期特有のものと認識しておりますので、連結配当性向 35%を念頭に置きながらも、これからの投資資金需要等を総合的に勘案し、期首(2020年5月8日)発表のとおり中間配当 20 円に期末配当 25 円を加えた 1 株当たり 45 円の予想に据置かせて頂きます。

なお、株主の皆様への還元につきましては、引き続き検討してまいります。

※ 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上